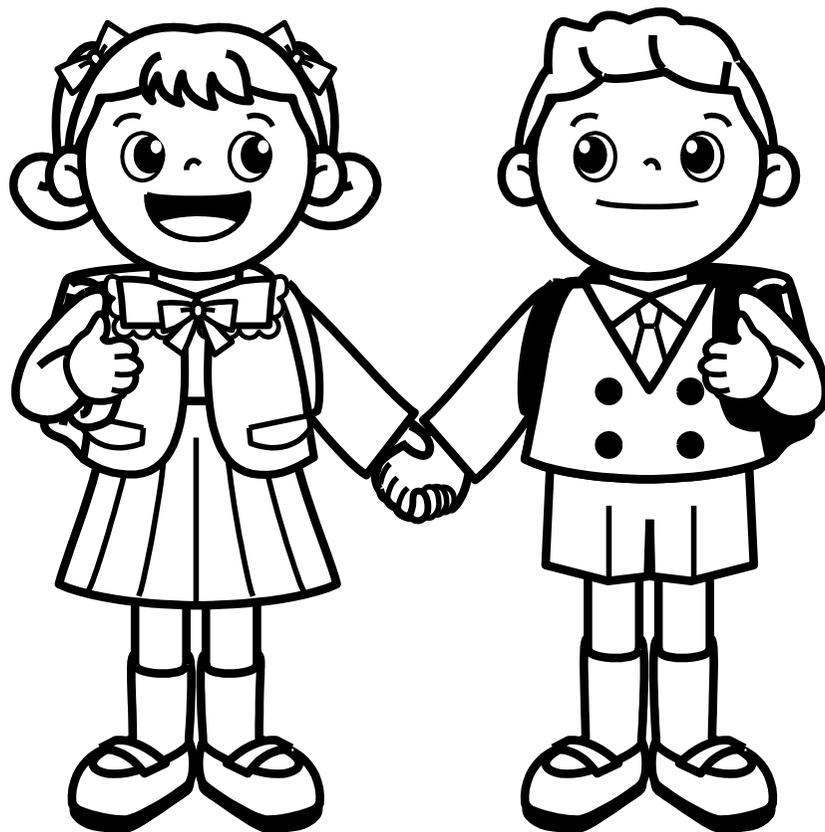


2023年度

入学のしおり



町田市立鶴川第二小学校

東京都町田市能ヶ谷7丁目24番1号

042(735)5498

新一年生保護者会 入学のしおり

- | | |
|-------------|------------|
| ①学校長の話 | (校長) |
| ②警察の方の話 | (町田警察署交通課) |
| ③PTA より | (PTA 役員) |
| ④まちともより | (まちとも) |
| ⑤保健の話 | (養護教諭) |
| ⑥給食の話 | (栄養士) |
| ⑦なかよし学級について | (なかよし学級担任) |
| ⑧入学に備えて | (現1年担任) |
| ⑨入学式当日の諸連絡 | (現1年担任) |
| ⑩緊急メールについて | (副校長) |

※このページは印刷しない変更があると印刷間に合わないから

保護者の皆様

鶴川第二小学校に入学される新一年生の保護者の皆様、お子様のご入学を心からお祝い申し上げます。

鶴川第二小学校教職員は、確かな学力をつけるための学習指導と楽しい学校生活を送るための丁寧な支援を充実すべく、日々努力を重ねております。

お子様が、新しい環境に早くなじみ、無理なく学校生活をスタートし、毎日楽しく登校できることを願っております。つきましては、入学の手引きを作成いたしましたので、よくご覧いただき、準備を進めてくださるようお願いいたします。

町田市立鶴川第二小学校長 鈴木 明子

入 学 式

1、日 時 2023年4月6日(木) 受付 9時40分～10時00分(開式 10時20分)

2、会場 体育館

3、持ち物 児 童 上履き(上履き袋に入れて)、ハンカチ・ポケットティッシュ
ランドセル(通学用かばん)、マスク着用

保護者の方 上履き 就学通知書 学用品・教科書を持ち帰る袋

入学式に提出する書類の封筒、検温カード、マスク着用

提出書類

・児童指導票・健康調査票

4、当日の流れ

① 受付(手指消毒、検温にご協力ください。)

就学通知書を提示し、提出書類の封筒《児童指導票・健康調査票》を中身を出さずに、そのまま提出してください。受付でお子様の名札を配布します。

② お子様の胸に名札を付け、トイレを済ませてから一緒に体育館へ移動してください。

③ 席はクラスごとに指定されています。閉式11時の予定です。

④ 式後、体育館で連絡事項をお伝えした後、クラスごとに記念写真を撮ります。

⑤ 下校時に、下校コースごとのリボンを受け取ってください。12時頃終了の予定です。

☆ コロナ感染症対策のため、予定を変更する場合がありますのでご了承ください。

☆ 当日の朝の体温を計り、検温カードにご記入の上、ご提出ください。

☆ 受付は必ず10時までに済ませてください。トイレなど準備の時間が必要です。早めに受付を済ませてください。

開式が遅れてしまいますので、ご家族での写真撮影は式後にお願いします。

☆ 密を防ぐため、在校生は出席しません。児童の来場はご遠慮ください。

☆ クラスと児童名が記載されたクラス分け名簿一覧を各家庭1枚配付いたします。なお、この名簿はPTAにも提供します。ご了承くださいませようお願いします。

楽しい学校生活を送るために

子どもたちは、もうすぐ1年生になる喜びや、学校はどんなところだろうと不安を抱いている頃だと思います。「学校は楽しいところ」と話し、4月から始まる学校生活への期待をもたせましょう。「そんなことできなかつたら、小学校には入れないよ。」「もうすぐ1年生でしょう。」などと言って、精神的な負担を与えないようにしましょう。「先生にしかられるよ。」などと先生はこわい人という印象を与えるよりは、先生に親しみをもてるように話してあげましょう。

どうぞ親子で学校まで来てみてください。広い校庭で元気に遊んだり、運動したりしている小学生を見て、「学校は楽しいところだな。」と思えるようにしてあげてください。

入学前の生活について

(1) 生活のリズムを身に付けましょう。

☆決まった時刻に寝て、決まった時刻に起きられるようにしましょう。

(集中して話を聞いたり学習したりできるためには、始業より2時間前に起きることが望ましいとされています。)

☆朝食をきちんととること、朝の排便、洗面、食後の歯みがきを習慣付けましょう。

(一人でドアを閉めてトイレに入ること、用便の後始末もきちんとできるようにしておきましょう。)

(2) 自分のことは自分でできるようにしましょう。

☆自分で身支度ができるようにしておきましょう。

(衣服の着脱、脱いだものをたたむ、ボタンをとめる、ひもを結ぶなど。学校生活が始まったら**飾りの多いもの、後ろボタンやファスナーはさげ、一人で素早く脱ぎ着できる服を着せて登校させてください。**)

☆ランドセルを一人で背負ったり、ランドセルから教科書・学用品を出したり、入れたりできるようにしておきましょう。

☆傘を下に向けてたたんだり、まとめたり、とめたりする扱いに慣れておきましょう。(例年、怪我の原因になりやすいです。)

☆うがいや手洗いができるようにしておきましょう。

(ハンカチをいつも身に付ける、鼻をかむなど。)

☆身の回りの整理整頓を練習しておきましょう。

(3) 楽しく食べられるようにしましょう。

☆食事は決まった時間で食べられるようにしておきましょう。

(学校では20～25分間で食べています。)

☆好き嫌いなく何でも食べられるようにしておきましょう。

(アレルギーなどは対応申出書を提出して学校と相談してください。)

☆箸、スプーン、フォークを正しく持ち、使えるようにしておきましょう。

(4) 元気に話し、しっかりと聞けるようにしましょう。

☆自分の名前を呼ばれたら、「はい」と大きな声で返事ができるようにしておきましょう。

☆自分の名前を言えるようにしておきましょう。

☆あいさつができるようにしておきましょう。

「おはようございます。」「さようなら。」「ありがとう。」「ごめんなさい。」「いただきます。」「ごちそうさまでした。」など。

☆必要なことがはっきり言えるようにしておきましょう。

「トイレに行ってきます。」「〇〇をください。」「〇〇がたいです。」など。

☆話をする人の目を見て、最後まで話を聞くことができるようにしておきましょう。

(何かの片手間ではなく、子どもの話をじっくり聞いてあげ、子どもの目を見て話をすると、子どもに聞く態度が身に付いてきます。)

(5) その他

☆友達と仲良く遊べるようにしておきましょう。

☆自分の名前の読み書きができるようにしておきましょう。

☆えんぴつを正しく持てるようにしておきましょう。

☆紙を折る、はさみで切る、ひもを結ぶ・ほどく、ぞうきんをしぼる等、手先や指先を使う遊びや仕事をたくさんやっておきましょう。

☆トイレは洋式の他に、和式トイレもありますので、機会があれば練習しておきましょう。(遠足では和式しか使えないこともあります。)

入学後の生活について

(1) 事故なく安全に通学するために

①登下校時刻 ☆登校時刻 **8時～8時20分まで**

※朝の支度があるので、**8時には昇降口に着くように**登校させてください。

☆下校時刻（学校を出る時刻の目安）

4時間授業（給食あり）の時…13時30分頃

5時間授業（給食あり）の時…14時30分頃

※1年生の場合です。**学校生活に慣れるまでの間は、給食を食べずに下校するため、下校時刻が早くなります。**入学後詳しくお知らせします。

②通学路

☆必ず通学路を通して登下校するようにしましょう。

（登下校中通学路でけがをした場合は、日本スポーツ振興センターから医療費の一部が出ます。）

☆安全上の理由から、下校の途中で習い事に寄ることはできません。必ず、家に帰ってから出かけることが学校のきまりになっています。

☆通学路が何コースか分からない場合は、ご相談ください。

③事故のないように

☆できるだけ兄弟姉妹や近所のお子さんといっしょに登校しましょう。

・知らない人についていけないことや、無理やり誘われたら大声を出す、子ども110番の家や近くの家へ逃げ込むなどのことを教えておいてください。

☆子どもを交通事故から守りましょう。

・道路に飛び出さないこと、横断時の車の確認のしかた、危険な場所などをお子さんといっしょに通学路を歩いて、教えておいてください。

（お子さんの目線で歩いてみてください。）

・自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用することになっています。また、1・2年生は保護者の付き添いで自転車に乗ることになっています。

(2) 学校のきまり

☆学校に来たら、校門から出ない。

☆忘れ物は家に取りに帰らない。

☆廊下は静かに右側を歩く。

☆放課後、校舎内に残らない。

☆校舎の裏で遊ばない。

など

(3) 2022年度はこんな行事がありました。（毎年同じというわけではありません。）

入学式 運動会 遠足 鶴二フェス 学習発表会（音楽会）

入学までの準備

(1) 学用品

◎学校で配付する物

- ①教科書 ②名札（入学式当日無償配布）

◎ご家庭でそろえていただく物

- ①ランドセル ②筆箱 ③鉛筆（書き方用2B） ④赤鉛筆
⑤消しゴム（白） ⑥下敷き ⑦粘土板

※キャラクター・飾り・匂い等のないものにしてください。学習中に気が散ったり、友達同士の無用なトラブルを招いたりする場合があります。

◎学校で一括購入させていただく物

- ①連絡帳・連絡帳袋 ②ノート類 ③道具箱 ④はさみ ⑤のり
⑥粘土 ⑦クーピーペンシル（12色） ⑧クレパス（16色） ⑨自由帳

*学校で一括購入した学用品や、教材等の費用は、町田市が公会計として処理します。手続きに必要な書類はご家庭に郵送済みですので、入学前に手続きしていただくようお願いいたします。紙面でのやり取りをご希望の場合は、本日中にお申し出ください。

(2) その他

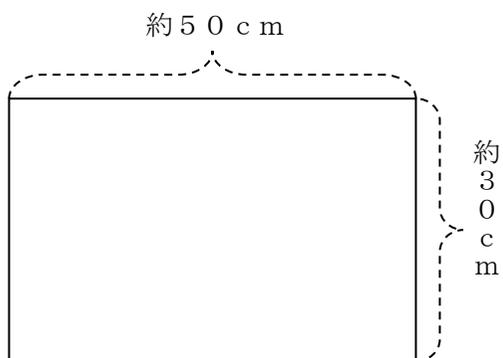
◎ご家庭でそろえていただく物

- ① 上履き（白の運動靴） ② 上履き袋 ③ 防災頭巾とカバー
④ 体育着 男女ともに 白の半袖シャツ 紺のハーフパンツ
紅白帽 体育着袋
⑤ 給食用ナプキン 給食後の歯みがき用歯ブラシ
これらをまとめて入れる給食袋（小さな巾着袋）

持ち物、着る物（下着、靴下なども）には、**すべてひらがなで名前を付けて**ください。
上履きには、つま先とかかとに記名してください。

*入学後に用意していただくものについては、後日担任より連絡があるまでお待ちください。
（鍵盤ハーモニカ、水着、絵の具セットなど）

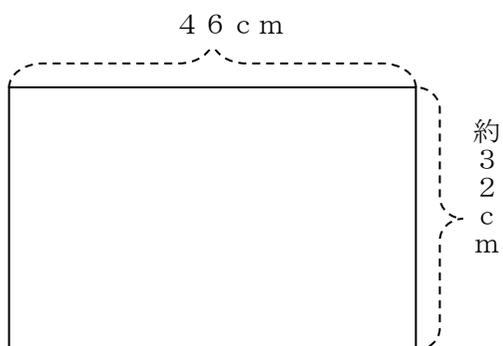
☆ 給食用ナプキンのサイズ（およそのサイズです）



※毎日洗濯するので複数枚必要です。



☆ 防災頭巾カバー 市販のものでもよいです。



※防災ずきんを出して素早くかぶれるよう練習をお願いします。



☆ 上履き入れの紐はフックにかけやすいものを



◎ 細い紐

△ 太いテープの紐

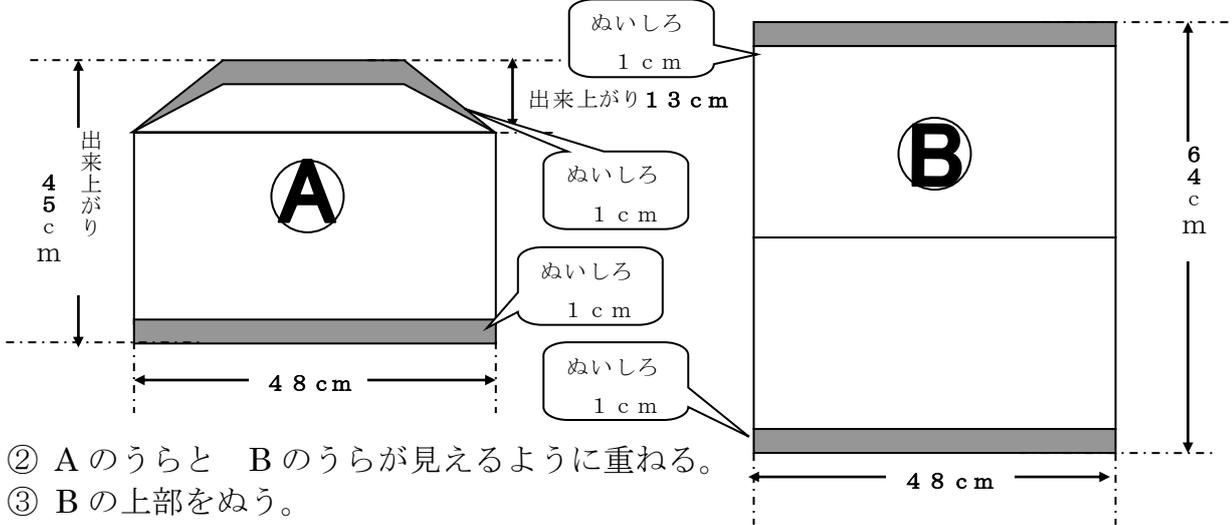
フックに他の物をかけたときに落ちにくいです。

防災頭巾袋の作り方例

(市販品でも構いません)

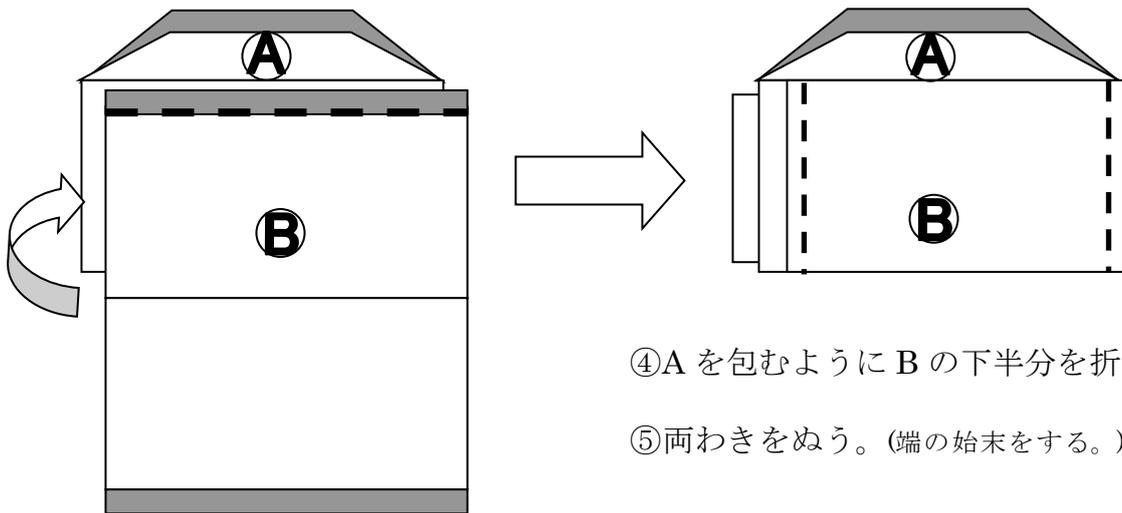
材 料	A : 47 cm × 48 cm の布
	B : 66 cm × 48 cm の布

① A と B の上下の端を始末する。



② A のうらと B のうらが見えるように重ねる。

③ B の上部をぬう。

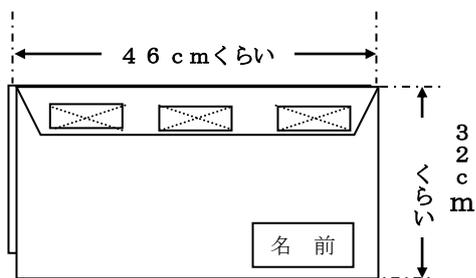


④ A を包むように B の下半分を折る。

⑤ 両わきをぬう。(端の始末をする。)

⑥ ひっくり返す。

⑦ ふたを3ヶ所くらい スナップかマジックテープでとめる。



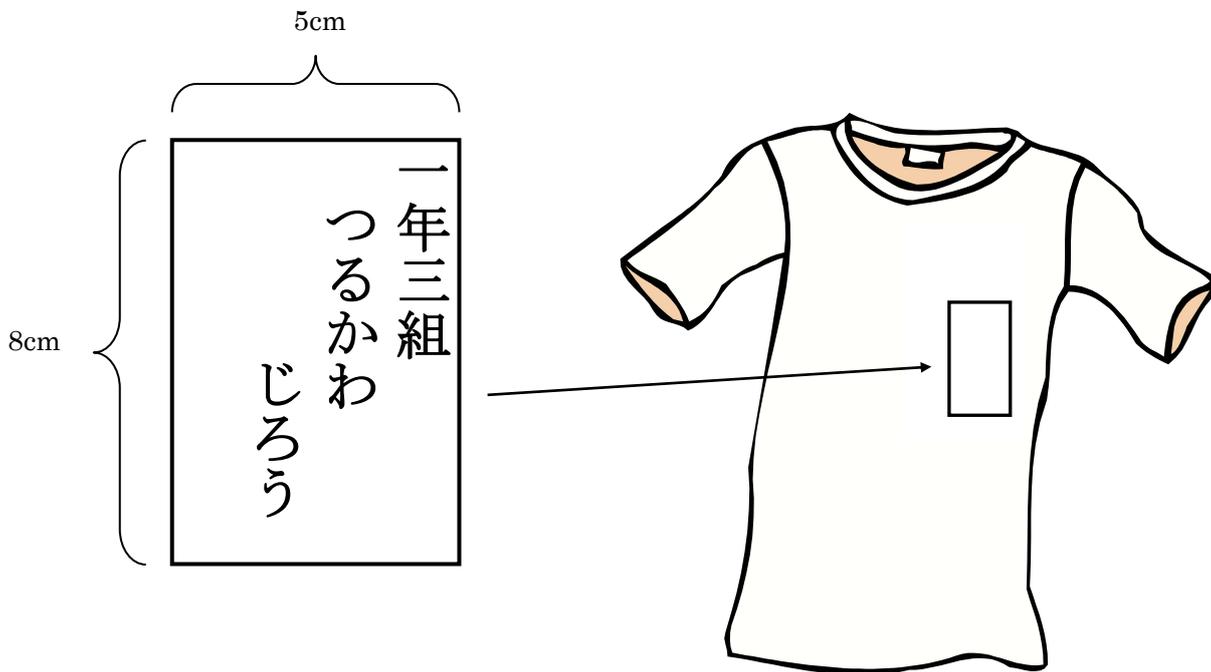
※ 外から見えるところに、
名札を付ける。

◎ 体育着の名札について

- ① 下のように布に学年、組、氏名をお書きください。
- ② 左胸（校章の下）に縫いつけてください。校章はなくてもよいです。
- ③ 布は、各ご家庭でご用意ください。
- ④ 4月末までをお願いいたします。
- ⑤ ズボンについては、タグやそのズボンについている名札などに、誰の物かが分かるように

記名をお願いします。

- ⑥ 紅白帽についても、学年、組、氏名をお願いいたします。(名前は、紅色・白色のどちらに書いても構いません。) 紅白帽はつばなしを基本としていますが、つばのついているものを使用してもかまいません。



1. 上履きの記名について

- つま先
- かかと
- ひらがなで記名してください。



健康で楽しい学校生活を送るために

1, 入学の日までに

就学時健康診断で、治療が必要なところが見つかった人は、ぜひ入学の日までに治療を済ませておいてください。



2, ご家庭にお願いしたいこと

- ① 朝の健康観察を十分にしてください。
 - 毎朝熱を測り、体調を確認してください。
学校から配布される健康カードに記入し、毎日忘れずに持参させてください。
発熱・咳・倦怠感等のかぜ症状や体調不良がみられる時は、無理をせず自宅で休養してください。新型コロナウイルス感染症予防の為、同居の家族が発熱等のかぜ症状がある場合、本人が元気でなくてもお休みいただき出席停止の扱いとしています。
- ② 欠席する時は、欠席連絡フォームへの入力もしくは連絡帳に記入し、必ず理由をお知らせください。
- ③ 緊急時の連絡先がいつもつながるようにしておいてください。
 - 学校で体調が悪くなったときやけがをしたときなど、お迎えをお願いすることがあります。緊急時には健康調査票の連絡先に連絡をしますので、連絡先の変更は必ずお知らせください。
- ④ 規則正しい生活をさせるようにしてください。(睡眠・食事・排便・運動など)
- ⑤ 清潔な生活習慣を身に付けさせてください。特に感染症の予防のために手洗い・うがいをする回数が多いです。ひとりのできるようにしておきましょう。
(歯みがき・手洗い・うがい・鼻をかむなど)
- ⑥ ハンカチとちり紙を持たせ、ポケットなど身に付けられるようにしてください。
- ⑦ マスクを着けて登校します。予備のマスクを複数枚、常時ランドセル内に入れておいてください。

< 提出書類について >

「健康調査票」へ記入し、入学式の日提出をお願いします。

- 既往症(熱性けいれんなど)・予防接種歴・緊急連絡先など
- 特に食物アレルギーや薬のアレルギーなどがある場合は必ず記入してください。

3, 健康管理について

定期健康診断(4月～6月)

- 1年に1回健康診断を行います。
 - 【校内検診】 身体計測(身長・体重)、視力、聴力
 - 【校医検診】 内科(結核・運動器)、歯科、耳鼻科、眼科検診
 - 【業者検診】 心臓、腎臓
- 健康診断前に提出していただく書類も数種類あります。期日までに忘れずにご提出ください。
- 健康診断で病気や異常が見つかった場合は、結果のお知らせをお渡しします。かかりつけの病院を受診し、診断結果・治療状況を学校に提出してください。
- 健康診断の日程は保健日より等でお知らせします。

4, 学校伝染病と出席停止について

お子さんが学校伝染病にかかった場合には、学校保健法第12条の規定により出席停止の措置となります。その際、学校への連絡及び登校許可証もしくは罹患届の提出が必要です。病気が治った登校初日に忘れずに担任に提出してください。

- 町田市では、下記の11疾患についてのみ、複写の「登校許可証」を学校から受け取り、受診医療機関で記入していただき学校に提出します。
町田市医師会と委託契約し、公費負担で実施しています。
- 町田市以外の医療機関では使用できません。

「登校許可証」の対象となる伝染病

1、百日咳 2、麻疹 3、流行性耳下腺炎 4、風疹 5、水痘
6、咽頭結膜熱 7、結核 8、髄膜炎菌性髄膜炎 9、流行性角結膜炎
10、急性出血性結膜炎 11、溶連菌感染症

- インフルエンザは「インフルエンザ罹患届」・新型コロナ感染症関連は「新型コロナウイルス感染症関連による登校届」に保護者が記入し、登校初日に担任に提出してください。(ホームページからダウンロードしてください。)
- 対象となる病気の出席停止基準・期間等は、入学後にお知らせいたします。

5、学校でのけがについて

- ① 小さなけがについては、保健室で応急処置をします。
「病院受診が必要なけが」と判断した場合は、すぐに保護者（健康調査票の連絡先）に連絡し、お迎えに来ていただき病院を受診します。
 - ② 「病院受診が必要なけが」については、『独立行政法人・日本スポーツ振興センター』という救済制度があります。掛金は市が負担し、全員加入しています。
 - 学校の管理下（授業中、休憩時間中、登下校中）の事故であること、かつ、保険診療で支払った点数が500点以上（自己負担額1500円以上）の場合に対象となります。
(下校途中での怪我で帰宅後病院を受診した場合は、状況を速やかに学校にお知らせください。)
 - 医療機関を受診した日から、2年間は申請できます。
 - 医療費の給付期間は、初診日から10年間です。
 - 用紙は学校にありますので、担任へお申し出ください。
 - **子** 医療証は、使わずに受診してください。
 - ③ 学校管理下で死亡や障害の事故が起きた場合、保険金が支払われる「学校災害補償保険」という制度もあります。
 - 入院を1日以上した場合に対象になります。
 - 上記「スポーツ振興センター」と併用できます。
 - 学校に申し出ていただくと、市教委から申請用紙を取り寄せ、それに記入して申請していただきます。
- ※詳細は入学後に「学校災害補償保険の概要」を配布します。

ご不明な点は、保健室までお問い合わせください。



学校給食について

1、学校給食の目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについて理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化について理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

2、学校給食の内容

献立は、文部科学省の学校給食摂取標準「児童又は生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準」と「標準食品構成」を基に、自校独自のものを栄養士が作成しています。毎月、ご家庭に献立表を配布します。

町田市では米飯給食を週3、5～4回実施しています。

加工食品をなるべく使わずに、手作り給食を心がけています。ハンバーグやぎょうざ・クロックなどは手作りしています。だしやスープは煮干・昆布・鰹節・ガラパックを煮出して作ります。カレーなどのルーも給食室で作ります。

生鮮食品はできるだけ国内産の食材を使用し、町田市の地場農産物も取り入れるようにしています。(米・肉・牛乳・旬のくだものや野菜など)

旬の食材を使用した料理や古くから伝わる行事食、郷土料理、世界の料理などを取り入れ、食に関する興味関心を深める取組を行っています。

児童の健康や安全を考え、食肉加工品や調味料はなるべく添加物の少ない物を使用し、化学調味料やインスタント調味料は使用しません。

また、衛生面でも細心の注意をしています。野菜は3回以上流水で洗浄してから使用し、生で食べるくだものとミニトマト以外は必ず加熱します。加熱したものはすべて中心温度を測り、完全に加熱できているか確認をしています。

3、学校給食が始まるまでに

I、苦手な食べ物でも少しは食べられるように

魚や野菜、かみごたえのある食べ物を食べ慣れていない子供が増えています。やわらかいものばかり好んで食べているとそしゃく力の低下、不正こう合の原因になるとも言われています。また、食嗜好が洋風料理や肉類過多に偏りがちになっています。

給食では、児童の嗜好に偏らずいろいろな食品や料理を献立に取り入れます。ご家庭でも魚や小魚(ししゃもや小さいいわしなど)、野菜(噛み応えのある根菜など)、海藻(ひじきなど)、豆類(大豆・金時豆・白いんげん豆など)を使った料理を、数多く食事の中に取り入れてみてください。給食で初めて食べるという事がないように、入学前にご家庭でもいろいろな食べものを食べる経験をさせてあげてください。学校のホームページに過去の献立表や給食だよりが掲載されていますので、ぜひご覧ください。(例年、4・5月はカットした柑橘類を食べるのが難しいようで、苦労している姿を見かけます。)

II、基本的な食事のマナーを身に付けて

大人の生活時間に合わせず、早寝・早起きができるよう、また朝ごはんをしっかり食べる生活習慣を心がけてください。

給食時間中に、食器を手にもって食べる習慣がないため食事の姿勢がよくなかったり、おはしが正しく使えない子供も見かけます。どこで食事をしていても良いマナーが身に付き、みんなと気持ちよく、楽しい食事ができることが大切です。

また、給食は児童(給食当番)が配膳します。ご家庭でのお手伝いを通して、おたまやしゃもじ・トングを使っ

て盛り付ける経験をさせてあげてください。

4、学校給食の申し込み

今年度より、学校給食の提供の申し込みがオンラインによる申し込みになっております。**(紙での申し込みをご希望の方には本日用紙をお渡しますので、必ず学校へお申し出ください。入学説明会から1週間程度までの間に学校へご提出ください。)**申込期限は2023年2月28日(火)です。学校給食の提供を辞退される場合も提供を受けないという内容の申し込みが必要となります。

また、申込内容に変更のあった場合は、「学校給食等申込内容変更届出書」をご提出いただきますので、学校までご連絡ください。

5、学校給食費について

町田市では、市立小学校及び武蔵岡中学校の学校給食費を市が管理しています。

詳しくは市よりご家庭に送付されている「町田市学校給食費のしおり」をご覧ください、お手続き等お願いいたします。(しおりは「町田市学校給食費・学校教材費等口座振替申込書」等と一緒に各ご家庭に送付されています。)

給食費	1・2年生	1食単価	230円
	3・4年生	1食単価	245円
	5・6年生	1食単価	265円

※徴収された給食費は、食材料費・消費税として使われています。施設設備費、光熱水費、人件費などは含まれていません。

【問い合わせ先】町田市健康子育て支援課(給食費公会計担当)

TEL:042-724-2177

【ホームページ】

まちだ子育てサイト <https://kosodate-machida.tokyo.jp/index.html>

(検索方法)年齢からさがす>小・中学生>学校給食費について



6、食物アレルギー対応について

就学時健診の際、「食物アレルギー対応申出書」をご提出いただいております。確認させていただきたい点がある場合は、個別にご連絡差し上げますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。(まだご提出いただいていない場合は、記入でき次第、学校までご提出ください。)

なお、食物アレルギー対応の実施につきましては医師による診断を受け、「学校生活管理指導表」のご提出をお願いしております。入学前に来校いただき、学校長、養護教諭、栄養士等と面談し、一人一人が安全に生活できるようにと考えています。

なかよし学級について（学級要覧）

2022年度
町田市立鶴川第二小学校

1 なかよし学級の概要

(1) 1971年11月開設 特別支援学級（知的）

(2) 学級数と児童数 1学級 男子6人 女子4人 計10名 (2023年1月10日)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男	0	0	2	3	0	1	6
女	0	1	1	2	0	0	4
計	0	1	3	5	0	1	10

(3) クラス 1組 10人

(4) 担任 江口 慶子・山田 洋介

講師 内山 久美子・平山 陽子 特別支援教育支援員 真木 美穂・土方 勇人

*生活指導面では、2つの縦割りグループを作って教室を分け、朝の支度などに取り組んでいる。学習のねらいに応じて、一斉指導（音楽・図工・総合など）、生活年齢に応じたグループ（交流など）、発達段階に応じたグループ（教科学習）に分けて指導している。また、各担任は、担任する学級だけでなく全ての児童の状況を捉えるよう努め、担任・講師を含めたチームで連携して指導に当たっている。

2 学級の教育目標

- ✿ **協力する子ども** 互いに助け合い、協力してやり遂げる力や、集団に参加する力を養う。
- ✿ **思いやりのある子ども** 豊かな情緒を育み、互いを大切にして相手を尊重しようとする心を育てる。
- ✿ **すすんで行動する子ども** 規律を守り、自分のことは自分で主体的に行動する力を育てる。

3 なかよし学級の交流について

(1) 交流のねらい

- ① 交流学級の友達や他学年の児童と関わり合うことにより、社会性を養い集団生活に必要な力を身に付ける。
- ② 通常学級の児童との相互理解を図り、共に学び合う心を育てる。

(2) 交流の内容

朝の会、学校行事（運動会、遠足、校外学習、宿泊学習）、学年行事、特別活動（クラブ・委員会・縦割班活動・児童集会）などで交流を行う。1・2年生とは、行事としてあそびの交流、なかまつりの交流を行う。

4 なかよし学級の学習

<国語・算数>

通常学級のように教科書に沿って指導するだけでなく、児童の個々の発達段階や障がいの特性に合わせてグループを編制し、指導している。同じグループ内でも、個に応じた学習内容を工夫する。将来、社会生活に必要な力、学習したことが日常生活に生かせる力を身に付けることを目的としている。

例：買い物学習・バスや電車の乗り方など、実際の生活場面で使うところまで指導する。

<道徳について>

通常学級と同様に、道徳科を1年間に35時間行う。特に日常生活のルールや、友達への思いやりなどを重点課題として指導している。道徳で学んだことと日常生活を結びつけることを目的として、SST（ソーシャルスキルトレーニング）を活用している。

例：順番の意識、適切な言葉遣い、気持ちの伝え方など

<生活単元学習について>

生活単元学習では、児童が目標を達成したり、課題を解決したりすることを通して、自立的な生活に必要な事柄を実践的・総合的に学習している。この学習は、広範囲に各教科の内容が扱われる。例えば「調理」では、材料を買いに行く買い物学習（算数科・社会科）、栽培で育てた野菜を調理する学習（総合・食育）、皮をむく、切るなどの学習（作業的な学習）など、教科・領域を合わせた指導を行っている。

また、「理科」や「社会科」の内容は、総合的な学習の時間、生活単元学習の中で、より具体的に、日常生活と結び付けながら指導をしている。

<宿泊学習について>

特別支援学級では、児童の身辺自立に力を入れており、子どもの発達段階に応じて、自分でできることは自分で行う指導をしている。日常の学校生活では、トイレ、着替え、持ち物の整理など時間をかけて指導している。宿泊学習では、入浴や布団敷き、歯みがきなど自立につながる経験をする。これらの経験を積み重ねることで身の回りのことができるようにし、成長を自覚することができるようにしている。

